

ティーチング・ポートフォリオ兼教員プロフィール

	<p>保育科 講師</p> <p>末岡 尚文 (すえおか なおふみ)</p> <p>SUEOKA Naofumi</p>
所属	保育科
学位	修士(教育学)(東京大学)
資格・免許	該当なし
学歴・職歴	<p><学歴></p> <p>2017年3月 東京大学教育学部基礎教育学コース 卒業 (学士(教育学))</p> <p>2019年3月 東京大学大学院教育学研究科基礎教育学コース修士課程 修了 (修士(教育学))</p> <p><職歴></p> <p>2020年4月 日本学術振興会 特別研究員(DC2)(2022年3月まで)</p> <p>2022年4月 日本児童教育専門学校 兼任講師(2023年3月まで) (担当科目:教育原理)</p> <p>2022年5月 東京大学大学院教育学研究科 特任研究員(2023年3月まで)</p> <p>2022年10月 横浜保育福祉専門学校 兼任講師(2023年3月まで) (担当科目:道徳教育)</p> <p>2023年4月 山梨学院短期大学保育科 専任講師(現在に至る)</p>
担当科目	<p>保育原理 保育職論 在宅保育 教育課程論</p> <p>保育実習指導Ⅱ 保育実習Ⅱ(保育所)</p> <p>幼稚園教育実習指導(2年) 幼稚園教育実習Ⅱ 教職実践演習(幼・小)</p> <p>基礎演習 卒業演習Ⅰ 卒業演習Ⅱ</p> <p>教育課程特論(専攻科) 保育学特論(専攻科) 家庭問題特論Ⅱ(専攻科)</p> <p>現場研修Ⅰ(専攻科)</p> <p>知的生活の探求</p>
専門分野	教育学
現在の研究テーマ	インクルーシブ教育、子どもの権利、教育史
競争的資金等の研究課題	「障害児教育における当事者性に関する歴史的研究」 (科学研究費 課題番号:20J12993 2021年4月~2023年3月)
所属学会	日本教育学会 障害学会 日本学校教育学会
メッセージ	日々の生活を通じて成長するのは、子どもも大人も同じです。短大には様々な知識や価値観、経験を持った人が集まっています。ぜひ、多くの人と交流し、沢山のことを学び、自らの考えを深め、興味のあることにはどんどん挑戦してみてください。

教育		
2023年4月～		
教育方針	教科書等の知識を身に付けるだけでなく、それらを基に自分自身の理論を構築し実践する力を持った保育士・教員を養成する。	
研究		
2022年4月～2023年3月		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（その他：翻訳） 『インクルージョンの指針－インクルーシブな価値に基づく学校づくりガイド－第4版』 （共訳）	2022年5月	東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター
（その他：解説） 「気になる！教育関連用語解説 インクルーシブ教育」 （単著）	2022年5月	『教職研修』第597号（p.71） 教育開発研究所
2022年3月以前（主なもの）		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（著書） 『障害児の共生教育運動－養護学校義務化反対をめぐる教育思想－』 （共著） 担当部分：第7章「「ぼくはにんげんだ」－金井康治の就学闘争二〇〇〇日－」 （pp.137-158）	2019年11月	東京大学出版会
（学術論文）（査読付） 「普通学校就学運動から見る障害児の意志－金井闘争に焦点を当てて－」 （単著）	2018年7月	『研究室紀要』第44号（pp.83-94） 東京大学大学院教育学研究科基礎教育学研究室
（学術論文） 「障害児の高校進学と「教育を受ける権利」の保障－「浦高問題」における血友病患者大西赤人の主張に着目して－」 （単著）	2021年3月	『東京大学大学院教育学研究科紀要』第60巻（pp.413-422） 東京大学大学院教育学研究科

研究 (つづき)		
2022年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(学術論文) (査読付) 「障害児の普通学校就学運動における子どもたちの声の聴き取りの意義－止揚学園の「教育権運動」における障害児・健常児の記録に焦点を当てて－」 (単著)	2021年12月	『教育学研究』第88巻第4号 (pp. 104-115) 日本教育学会
(その他：学会発表) 「障害児にとっての学校の持つ意味－脳性まひの少年金井康治の普通学校就学運動に焦点を当てて－」 (単独)	2018年9月	日本教育学会第77回大会 (於：宮城教育大学)
(その他：学会発表) 障害児の高校進学における当事者の意志と直面する困難に関する歴史的考察－「大西赤人君浦高入学不当拒否事件」に焦点を当てて－ (単独)	2019年8月	日本教育学会第78回大会 (於：学習院大学)
(その他：学会発表) 障害児の普通学校就学と地域で「生きる」ということ－梅谷尚司の就学運動に焦点を当てて－ (単独)	2020年8月	日本教育学会第79回大会 (オンライン開催 (要旨掲載のみ))
(その他：学会発表) 障害児の普通学校就学運動と就学訴訟－「長崎訴訟」を中心に－ (単独)	2021年8月	日本教育学会第80回大会 (オンライン開催)
(その他：報告) 大田教育学研究会中間報告 (共著)	2019年7月	『研究室紀要』第45号 (pp. 21-25) 東京大学大学院教育学研究科基礎教育学研究室
(その他：報告) インクルーシブな学校改革の検討－“Index for Inclusion 4th edition”の「学びと参加に対するバリア」の議論から－ (共著)	2020年11月	『院生プロジェクトワーキングペーパー』(2019年度) (pp. 74-89) 東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター

社会貢献
産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等
2022年4月～2023年3月
—
2022年3月以前（主なもの）
・「港区教育史 見る・知る・伝える ～港区教育アーカイブ～」(東京都港区教育委員会) 監修 (共同)
受賞 ※個人、所属団体
—